

17. 主要死因別、死亡数及び率 (昭和27年との比較)

順位	死 因 名	実 数			率 (人口10万対)			
		昭和28年	昭和27年	増減数	昭和28年	昭和27年	対27年比	
1	中 枢 神 経 系 の 血 管 損 傷	2,316	2,175	+	141	146.7	199.4+	5.2
2	精 神 病 の 記 載 の な い 老 衰	1,416	1,180	+	236	89.7	75.6+	18.7
3	悪 性 新 生 物	1,353	1,241	+	112	85.7	79.5+	7.8
4	全 心 臓 の 疾 患	1,207	1,085	+	122	76.5	70.3+	8.8
5	全 結 核	1,057	1,377	-	320	67.0	88.3-	24.1
6	胃 炎 ・ 十 二 指 腸 炎 ・ 腸 炎 及 び 大 腸 炎	913	1,039	-	126	57.8	66.6-	13.2
7	そ の 他 の 新 生 児 固 有 の 疾 患	709	780	-	71	44.9	50.0-	10.2
8	肺 炎 (新 生 児 肺 炎 を 除 く)	669	676	-	7	42.4	43.3-	2.1
9	不 慮 の 事 故	669	647	+	22	42.4	41.5+	2.2
10	気 管 支 炎	453	404	+	49	28.7	25.9+	10.8
11	腎 炎 及 び ネ フ ロ ー ゼ	411	451	-	40	26.0	28.9-	10.0
12	自 殺 及 び 自 傷	400	297	+	103	25.3	19.0+	33.2
13	喘 息	321	260	+	61	20.3	16.7+	21.6
14	赤 痢 (疫 痢 を 含 む)	284	359	-	75	18.0	23.0	21.7
15	胃 及 び 十 二 指 腸 潰 瘍	252	313	-	61	16.0	20.1-	20.4

(註) 胃炎・十二指腸炎・腸炎及び大腸炎には新生児下痢を含まない。  
不慮の事故には、すべての災害死を含んでいる。

18. 主要死因別、乳児死亡数及び率 (昭和27年との比較)

順位	死 因 名	実 数			率 (出生 1,000対)		
		昭和28年	昭和27年	増減数	昭和28年	昭和27年	
1	新生児固有の疾患にして診断名不適当なもの	476	507	-	31	14.3	14.2
2	肺 炎 (新 生 児 肺 炎 を 含 む)	266	323	-	57	8.0	9.0
3	胃 炎 ・ 十 二 指 腸 炎 ・ 腸 炎 及 び 大 腸 炎	193	219	-	26	5.8	6.1
4	性 質 不 明 の 未 熟 児	120	107	+	13	3.6	3.0
5	気 管 支 炎	85	119	-	34	2.6	3.3
6	新 生 児 の 溶 血 性 及 び 出 血 性 疾 患	58	61	-	3	1.7	1.7
7	先 天 奇 形	53	49	+	4	1.6	1.4
8	麻 疹	46	14	+	32	1.4	0.4
9	乳 児 栄 養 失 調 症 (1才未満)	37	69	-	32	1.1	1.9
10	不 慮 の 事 故	36	45	-	9	1.1	1.3

(註) 胃炎・十二指腸炎・腸炎及び大腸炎には、新生児下痢を含んでいる。